



西大
皇
911207
E
2-1



60205



913

秋の芳し心お淑才書之



市谷氏家藏

花つ采ふらひに梅子露
花よ久お好月夜は約り電
吹流くせむさうぬまのこはれを
かた月月的に秋おきく長松
子進るや心乃聲ふ此去の風
雪消くたろくはれお書法山
梅りわたるも昔は初梅
雪は秋書葉は形うぬ松の風
陰や梅を鳥うぬ清池水
山や雪志るぬろく秋か

ねやまの夜も此守みら
きのみまの田中、舞と紅葉を
栞を、あどすうららのさか
かひのさうのみら、れむせのふ
秋、みら、こゝと、紅葉の、た、葉
ま、る、な、り、本、の、葉、山、の、下、は、し
花、と、れ、ま、ま、わ、た、し、と、ゆ、ま、し
月、か、き、し、ら、う、や、ま、ら、う、か、す、夜
卯、心、よ、た、た、ん、く、雷、線、を、ゆ、ん
雨、々、し、知、ら、と、み、ら、う、月、夜、か
あ、う、こ、ま、れ、葉、く、く、れ、昔、月、
水、か、ら、り、山、ま、ん、を、な、し、た

人、の、法、は、ま、い、ら、う、宿、の、梅
岩、祇、あ、む、し、て、く、の、本、は、亦
お、れ、め、し、む、と、紅葉、も、な、の、を
き、る、祇、か、う、山、吹、ら、う、い、ね
山、の、う、ま、ん、や、ま、な、れ、む、ゆ、う
お、き、ゆ、ら、う、世、ま、ま、る、れ、や、み、津、を
卯、初、の、月、は、春、ら、う、新、し、う、な
う、け、清、し、夏、ふ、な、と、う、月、せ、亦
雨、の、初、の、月、は、電、の、ひ、か、た
大、月、な、山、か、う、う、葉、す、し
あ、は、ら、る、こ、う、と、海、の、し、時、考
す、う、あ、ら、う、也、ね、ら、う、あ、ら、う、
学

朽木をうたひしきこ下葉
都ふかろふ月此の如く
とく病をいとけ葉も也秋の蜂
花もももくく物々々
友心秋伊そく葉は守葉
理りりくは小梅く江名有
おまこよ敷のまろとほ
まこ見次分け園有り秋雪
之みきりくく河そたはあ礼
非と世の人はまじまの夜
山と雪とくく江名有氷
葉もかほり秋の消ふと秋雪

竹の葉見えきくやゆふあれ
花も雪もあそく吹かす津風
さき風津りくくくく雪
東をれ梅も池りりりりり
おまこ代ありまあり神のま
りも旅をこくくくくく
神くくくくくくくくく
りりりりりりりりりりり
喜葉りりりりりりりりり
おまこ代ありまあり神のま
さくくくくくくくくく
とくくくくくくくくく

壽

壽
永
志





